

平成23年度 第60回記念秋田県中学校総合体育大会 第55回秋田県中学校スキー大会 開催要項

- 1 主催 秋田県中学校体育連盟 秋田県教育委員会
仙北市教育委員会 鹿角市教育委員会
- 2 共催 仙北市 鹿角市 秋田県スキー連盟
- 3 後援 (財)秋田県体育協会 仙北市体育協会 鹿角市体育協会
秋田魁新報社 NHK秋田放送局 ABS秋田放送 AKT秋田テレビ
AAB秋田朝日放送 エフエム秋田 朝日新聞秋田総局
河北新報社秋田総局 共同通信社秋田支局 時事通信社秋田支局
田沢湖高原リフト(株) 東京美装興業(株)鹿角事業所
- 4 主管 秋田県中学校体育連盟スキー専門部
大曲仙北中学校体育連盟 鹿角中学校体育連盟
- 5 期 日 平成24年1月13日(金)～16日(月)

日	開始予定時刻	種 目 (会 議)	会 場
13 (金)	10:30	組織委員会	田沢湖スポーツセンター体育館
	11:30	監督会議	
	13:30	開会式	
14 (土)	11:00	男子クロスカントリー(クラシカル)	田沢湖スポーツセンター クロスカントリーコース
	13:30	女子クロスカントリー(クラシカル)	
15 (日)	9:00	女子ジャイアントスラローム	たざわ湖スキー場 国体コース
	引き続き	男子ジャイアントスラローム	
	11:00	男子クロスカントリー(フリー)	田沢湖スポーツセンター クロスカントリーコース
	13:30	女子クロスカントリー(フリー)	
16 (月)	9:00	女子スラローム	たざわ湖スキー場 国体コース
	引き続き	男子スラローム	
	10:00	男子リレー	田沢湖スポーツセンター クロスカントリーコース
	11:30	女子リレー	
	14:30	閉会式	田沢湖スポーツセンター体育館

日	開始予定時刻	種 目 (会 議)	会 場
13 (金)	10:00	ジャンプ競技公式練習	花輪シャンツェ
	13:00	監督会議	花輪スキー場アルバス
14 (土)	9:00	開始式	花輪シャンツェ
	10:00	スペシャルジャンプ	
	引き続き	コンバインドジャンプ	
	13:30	コンバインドクロスカントリー	花輪スキー場クロスカントリーコース

- 6 会 場
- アルペン 秋田県たざわ湖スキー場
〒014-1201 仙北市田沢湖生保内字下高野73-2
TEL 0187-46-2011
- クロスカントリー 秋田県立田沢湖スポーツセンタークロスカントリーコース
〒014-1201 仙北市田沢湖生保内字下高野73-5
TEL 0187-46-2001
- ジャンプ 鹿角市花輪スキー場花輪シャンツェ・花輪クロスカントリーコース
〒018-5201 鹿角市花輪字百合沢81-1
TEL 0186-23-8000
- 7 競技種目
- 男 子 アルペン種目：スラローム, ジャイアントスラローム
ノルディック種目：クロスカントリー (5kmクラシカル・5kmフリー)
リレー (5km×4人)
ノルディックコンバインド (ヒルサイズ56m(K=50)・5kmフリー)
- 男女共通 ノルディック種目：スペシャルジャンプ (ヒルサイズ56m(K=50))
- 女 子 アルペン種目：スラローム, ジャイアントスラローム
ノルディック種目：クロスカントリー (3kmクラシカル・3kmフリー)
リレー (3km×3人)

8 参加資格

- (1) 学校教育法第1条に規定する中学校に在籍し、各郡市の予選を経て、各中体連会長の推薦を受け、当該校長の承認を得た生徒であること。
- (2) 参加選手は、学校代表としてふさわしく、また、事前に健康診断を受け、日常健康観察の結果異常のない生徒であること。
- (3) 保護者の同意を得た生徒であること。
- (4) 過年齢生徒の参加については、体力的・技術的要因が大きく関わると考え、満16歳に達した年度まで出場できるものとする。

9 引率・監督他

- (1) 引率責任者及び監督は、出場校の校長・教員（非常勤は除く）とする。
ただし、当該校に部活動がない個人種目については、別紙「秋田県中学校体育連盟主催大会引率・監督細則」に基づき特例を認める。
- (2) 外部コーチ・校外コーチは、校長が認めたものとする。
※外部コーチ・・・校長が学校部活動の指導者として承認した者で、日常的に学校部活動の指導に当たっている者。
※校外コーチ・・・クラブ・道場などの指導に当たっている者。

10 参加制限

- (1) 1校1種目あたりの出場人数の制限はしない。（東北・全国大会への出場対象とするが、ランキングの7位以下は学校対抗得点の対象としない。）
- (2) リレー競技は学校対抗とし、出場数は1校1チームとする。選手登録は男子7名以内、女子6名以内とし、走者は男子4名・女子3名とする。
- (3) ノルディック競技とアルペン競技を同一選手が兼ねることはできない。また、スペシャルジャンプ及びノルディックコンバインドとクロスカントリー種目（男子フリー及びクラシカル・リレー）を兼ねることもできない。

11 競技方法

- (1) 全日本スキー連盟競技規則最新版による。ただし、本大会要項に定めたものを優先する。
- (2) 男女のクロスカントリーはクラシカル走法とフリー走法の2種目を行う。リレーは男子が第1・第2走者がクラシカル走法、第3・第4走者がフリー走法とする。女子は第1走者がクラシカル走法、第2・第3走者はフリー走法とする。また、コンバインドクロスカントリーはフリー走法とする。
- (3) アルペン競技とジャンプ競技に出場する選手は、必ずクラッシュヘルメットを着用すること。
- (4) コンバインドジャンプは、予備ラウンドを行う場合もある。
- (5) コンバインドクロスカントリーは、グンダーセン方式で行う。また、得点換算はS A J換算表（5 Km）によって行う。
- (6) ジャイアントスラロームとスラローム競技は2本制とする。
- (7) ジャイアントスラロームとスラローム競技の2本目への出場選手数は制限することもある。
- (8) アルペン競技出場選手は、必ずスキーブレーキをつけること。
- (9) 使用競技用品に関しても全日本スキー連盟競技規則を遵守すること。

12 得点

各校各種目とも上位3名の成績をもって採点する。

順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
得点	11点	9点	8点	7点	6点	5点	4点	3点	2点	1点

13 表彰

- (1) 学校別・男女別に各種目得点を合計し男女別の総合優勝校を決める。同点の場合は、上位入賞者数の多い方を優勝とする。
ただし、何らかの事情により競技が実施できなかった場合は、アルペン・ジャンプ・クロスカントリーの各セクションで1種目でも実施できた場合に限り（女子はアルペン・クロスカントリー）、実施した種目の得点を合計して優勝校を決める。ひとつのセクションで1種目も競技できなかった場合は、総合優勝は決めない。
- (2) アルペン競技・クロスカントリー競技・ジャンプ競技の各種目の得点を合計し、セクション別の優勝校を決める。アルペン競技とクロスカントリー競技は男女別、ジャンプ競技は男女共通とする。同点の場合は（1）に準ずる。
- (3) 男女共総合優勝校に優勝旗（持ち回り）を授与する。また、3位まで賞状を授与する。
- (4) セクション別の総合優勝校に優勝トロフィー（持ち回り）を授与する。また、3位まで賞状を授与する。
- (5) 各競技の種目別優勝者に優勝杯（持ち回り）を授与する。また、6位まで賞状を授与する。
- (6) 表彰式に関しては監督会議席上で連絡する。
※ 持ち回りの優勝旗及び優勝トロフィー・優勝杯は、開会式式場に持参すること。

14 参加申し込み

- (1) 各都市のスキー専門委員長から申し込み用紙（申し込み一覧表・学校長出場承認書、申し込み個人票、リレー競技申し込み書、プログラム・タオル・大会参加人数・宿舍決定通知申し込み書）を受け取り、平成24年1月5日（木）13:00必着で、大会事務局（生保内中学校）に郵送すること。
なお、不測の事態で申込期日に間に合わない場合は、申込一覧表にランキングと申込者連絡先を記入し、必ずFAXまたは電子メールで仮申込をすること。その後、直ちに速達郵便で正式文章を送付すること。その場合は必ず事務局へ電話連絡をし、着信の確認をすること。
※ 大会参加料〔選手一人2,000円（運営充実費及びプログラム代を含む）〕を徴収する。大会参加料に関しては、秋田県中学校体育連盟事務局より、各校へ振込方法の連絡用紙が送付されるので、それに従い期日厳守の上、振り込むこと。
- (2) 申し込みの際、各学校毎にランキングを必ず記入すること。今年度の特別シード選手はランキングの欄に‘特’と記入する。特別シード選手が2名以上いる場合は‘特1’‘特2’……と記入する。以下‘1’‘2’‘3’……とすること。記入のない場合は異議を認めない。
- (3) 申し込み個票の氏名欄はゴム印を使用すること。（コードNOはSAAのホームページで確認すること）

15 抽 選

- (1) 第2回スキー専門部会において、各都市スキー専門委員長立会いのもと行う。中体連の取り決めに従い学校枠抽選を行い、申し込みがあった段階で選手名を入れる。
- (2) 前大会において3年生を除いた上位10番目（ジャンプは6番目）までの選手を特別シードとして抽選する。欠員が出ても繰上げはしない。また、その権利を放棄してもよい。
- (3) 抽選は、6グループ抽選とする。（中体連スキー専門部方式）

16 諸 会 議

- (1) 抽 選 会 ①日 時 平成23年11月 7日（月）13:00～
②会 場 秋田市創造ゆとりセンター「遊学舎」
- (2) 組織委員会 ①日 時 平成24年 1月13日（金）10:30～
②会 場 田沢湖スポーツセンター体育館
- (3) 監督会議 田沢湖会場 ①日 時 平成24年 1月13日（金）11:30～
②会 場 田沢湖スポーツセンター体育館
花輪会場 ①日 時 平成24年 1月13日（金）13:00～
②会 場 アルパスアリーナ

- ※ プログラム・セクシオン・大会誌を配付するので各校の監督は必ず出席すること。
- ※ 大会記念タオル代として500円×参加選手人数分を準備してくること。
- ※ プログラム代として900円×申込部数分（選手数分及び無償配付分以外の分）を準備してくること。
- ※ プログラムの無償配付数は、各校セクション1部ずつとする。

17 宿 泊

- (1) 宿泊の申し込みは、「宿泊要項」を参照のうえ、各校で申し込むこと。

18 東北大会及び全国大会申し込み受付

- (1) 日 時 田沢湖①平成24年1月16日（月） 15:00～（予定／閉会式終了後）
花輪②平成24年1月14日（土） 15:30～（予定／表彰終了後）
- (2) 会 場 ①田沢湖スポーツセンター体育館 ②アルパスアリーナ
- (3) ① 各学校の監督は、選手の生年月日と宿泊申し込み人数、全日本競技者登録コードNO.（SAJ）及び加入保険会社名と保険番号（全セクション）を確認しておくこと。
② 東北大会の参加料（選手一人1,000円）・プログラム代（1部1,500円/1校につき1部は無償）・公式記録集代（1部1,000円+送料500円）及び全国大会の参加料（選手一人2,000円）・ビブ代（1種目1,500円/ノルディックコンバインドは3,000円/リレーは専門部立て替え、現地徴収）・プログラム代（1部1,500円）・公式記録集代（1部1,500円/送料含む）を準備してくること。
③ 県選手団のウェア（4,500円）も購入してもらうので準備してくること。ただし、事前に申し込みのない者に関しては、品物があるか補償できない。未購入で出場資格を得た選手は購入済みの選手から借りるよう各自で手配すること。すでに購入済みの選手及び監督は必要なし。
④ アルペン選手の競技者管理登録について 登録しておくことが望ましい。
⑤ 使用競技用品について 全日本スキー連盟競技規則に適応した競技用品を使用するようこと。失格にならないよう注意すること。
⑥ 事前に配付してある学校長出場承認書は、校長及び保護者の同意を得た上で、必要事項を記入・捺印の上持参すること。
監督・引率の特例に関しては、一両日中に必要な手続きを済ませ、秋田県中体連スキー専門委員長（渋谷・十和田中学校）に1月20日（金）16:00必着で送付すること。

(4) 東北大会及び全国大会への出場意志のない選手は、あらかじめ大会事務局及び秋田県中学校体育連盟スキー専門委員長に連絡すること。辞退者がでた場合は、繰り上げ出場を認める。

(5) 参加人数	東北大会：『男子種目』	10名
	『女子種目』	8名
	『リレー』	男女各2チーム
	全国大会：『アルペン競技』	
	男子 スラローム	4名
	ジャイアントスラローム	5名
	女子 スラローム	7名
	ジャイアントスラローム	8名
	『ノルディック競技』	
	男女 スパシアルジャンプ	8名《特別シード選手1名含む》
	男子 コンバインド	6名
	クロスカンтриー(クラシカル)	12名《特別シード選手1名含む》
	クロスカンтриー(フリー)	7名
	リレー	1チーム(県選抜7名)
	女子 クロスカンтриー(クラシカル)	9名
	クロスカンтриー(フリー)	9名《特別シード選手1名含む》
	リレー	1チーム(県選抜7名)

※ 全国大会リレーメンバーは、全国大会出場権を得た、クラシカル走法及びフリー走法の上位入賞者より県中体連スキー専門部が選抜する。

※《全国大会特別シード選手》○男子クラシカル 木村壮志(合川3年)前回大会6位
○女子フリー 佐藤葵(阿仁2年)前回大会9位
○スパシアルジャンプ 馬淵春(十和田2年)前回大会7位

※《SAJ強化指定選手》○なし

(6) 諸事情により中止になった場合、東北・全国大会の出場選手及び東北大会のリレー出場校の選考方法は別に定める。(県中体連スキー専門部会確認事項)

(7) 特記事項

①【全国大会特別シード選手に関する特記事項】

《全国大会の特別シード選手》については県中体連スキー専門部で出場枠を1つ確保し、推薦枠として全国大会にエントリーする。

【特記事項の条件】

本大会にエントリーし出場すること。

【特記事項が無効になる条件】

(ア) 本人もしくは監督からこの条件の辞退が申し出されたとき。

(イ) 本大会に出場しなかったとき。

(ウ) 県中体連スキー専門部会において、選手としての力量及び素行がふさわしくないと判断され、「推薦は取り消すべきである。」と決定したとき。

②【SAJ強化指定選手に関する特記事項】

《SAJ強化指定選手》については県中体連スキー専門部で出場枠を1つ確保し、推薦枠として全国大会及び東北大会にエントリーする。その際の県ランキングは1位とする。複数人数の場合は専門部でランキングを決定する。

【特記事項の条件】

本大会にエントリーし出場すること。ただし、海外遠征等でどうしても出場できない場合はこの限りではない。

【特記事項が無効になる条件】

(ア) 本人もしくは監督からこの条件の辞退が申し出されたとき。

(イ) 正当な理由なく、本大会に出場しなかったとき。

(出発日や帰国日を自分の都合で変更したりしないこと。)

(ウ) 県中体連スキー専門部会において、選手としての力量及び素行がふさわしくないと判断され、「推薦は取り消すべきである。」と決定したとき。

(8) その他

① 昨年度から全国及び東北大会アルペン競技はSAJ公認大会ではありますが、SAJポイントレースの対象外になりました。各県ランキングで申し込みます。

19 その他

- (1) 大会期間中のリフト利用及びコース開放時間等については、後日大会事務局より事務連絡で各郡市スキー専門委員長を通じて連絡するものとする。
- (2) 競技中の傷害については応急処置のみとし、その後の処置は各学校ですること。(健康保険証を持参させること)
- (3) 大会期間中は大会本部を別に設置し、電話番号等は後日事務連絡をもって通知する。
- (4) 秋田県中学校体育連盟では申込書に記載する、選手氏名・学校名・学年等の情報は本大会プログラムへ掲載し広く公表したり、大会結果集約に利用したり、報道発表並びにホームページに掲載する。申込書に記載する情報の利用について同意が得られない等、事情がある場合は各郡市中学校体育連盟を通して秋田県中学校体育連盟及び専門部会に連絡をすること。特に申し出がない場合は上記内容を承諾したものとする。
- (5) 雪不足の場合、八幡平スキー場で行うこともある(アルペン)。その場合の詳細は組織委員会で決定し、各校に連絡する。

【 大会事務局 】

〒014-1201	秋田県仙北市田沢湖生保内字武蔵野105-1 仙北市立生保内中学校 内
『~1/9(月)』	第55回 秋田県中学校スキー大会事務局 (担当:佐藤公則)
TEL	0187-43-1181
FAX	0187-43-3632
E-mail	obochu@city.seboku.akita.jp

〒014-1201	秋田県仙北市田沢湖生保内字下高野73-5 田沢湖スポーツセンター 内
『1/10(火)~』	第55回 秋田県中学校スキー大会事務局 (担当:佐藤公則)
TEL・FAX・E-mailに関しては、12月の庶務連絡でお知らせします。	

【 ジャンプ競技担当連絡先 】

〒018-5201	秋田県鹿角市花輪字陳場125 鹿角市立花輪第一中学校 内
『~12/28(水)』	第55回 秋田県中学校スキー大会事務局 (担当:青山秀人)
TEL	0186-23-2257
FAX	0186-23-2260
E-mail	hanawa1-jhs@ink.or.jp

〒018-5201	秋田県鹿角市花輪字百合沢81-1 アルパス ミーティングルーム内
『1/4(水)~』	第55回 秋田県中学校スキー大会事務局 (担当:青山秀人)
TEL・FAX・E-mailに関しては、12月の庶務連絡でお知らせします。	

※ 大会申込用紙は生保内中学校に送付すること。

※ 本要項をもって通知とする。